

国際村だより

DEWA SHONAI INTERNATIONAL FORUM



出羽庄内国際村音楽祭2021 韓国伝統音楽の夕べ ～風流を楽しむ～

dewashonai



国際村だより もくじ

- P 2・3：出羽庄内国際村音楽祭2021 韓国伝統音楽の夕べ
P 4：世界の今を見てみよう！
旅する国際村 オンラインツアー
(オーストラリア、インド、ペルー)
P 5：第10回 日本語スピーチコンテスト in 庄内・器の会
P 6：せかいの台所 (カナダ)・やさしい日本語研修会
P 7：《これからの募集案内》
外国語講座第3期・オンラインツアー「台湾編」
P 8：せかいの台所レシピシリーズ～カナダ料理～
留学生対象事業ホストファミリー募集
あとがき

随時募集中

- ホストファミリー
- イベントボランティア
- コミュニティ通訳ボランティア
- 財団賛助会員

出羽庄内国際交流財団会報

vol. 85

令和3年12月15日発行

2年ぶりに
開催！

出羽庄内国際村音楽祭2021

韓国伝統音楽の夕べ

풍류를 즐기다

— 風流を楽しむ —



昨年は新型コロナウイルスの影響で中止となった出羽庄内国際村音楽祭でしたが、今年は11月14日(日)、2年振りに開催し、久しぶりの音楽公演を楽しみました。

今年の公演は《韓国伝統音楽の夕べ—風流を楽しむ—》。本事業は、庄内で聞く機会が少ない世界の様々な地域や国の民族音楽を通して国際理解や交流を深めようと、毎年実施し、今年で27回目を数えますが、初めての韓国音楽の公演となりました。日本国内で活躍されている一般社団法人民族音楽院の皆様を中心に、9名の皆さんに楽器の演奏や舞を披露していただきました。

今年はコロナ感染拡大防止対策の為、来場者数を150名に限定しての開催となりました。お客様の中には庄内在住の韓国の方以外にも、仙台や天童など遠方から来場された韓国出身の方も多く、チマチョゴリなどの韓国民族衣装を着て聴きにいらしたので、会場が

とても華やかでした。

演奏しながら客席を通して登場した賑やかな^{かね}鉦と太鼓のリズムから始まり、琴のようなコムンゴ、カヤグムの繊細な音色、扇子や白布を使った神秘的な舞など、公演の最初から最後まで会場全体が舞台に惹きつけられていました。特にパンソリの「アリラン」では、一緒に客席で歌う韓国の方も多く、公演終了後に「感動して涙が出そうだった」という声も聞かれました。演者の皆さんが着ている美しい衣装に注目された方もいて、「韓国ドラマと同じで、間近で見られて嬉しい」という感想もありました。

国際村音楽祭と言えば、音楽以外の食べ物コーナーなども楽しみの一つですが、今回はコロナ禍の影響で設けることができませんでした。代わりに、コロナが終息したら韓国旅行をぜひ楽しんでいただきたいという



事で、韓国観光公社より、韓国の地図や観光地紹介のパンフレットなどをたくさん提供していただきました。特に韓国料理やデザートに関心がある方が多く、会場に置かれたスイーツ紹介のパンフレットはあっという間になくなるほどの人気でした。

現在はコロナウイルスの影響により、韓国に行くことがなかなか難しい状況ですが、今回の音楽祭を通し

て、久しぶりに生の韓国文化に触れることができました。音楽や舞だけでなく、舞台を見ながら韓国の街の匂いを感じられるようでした。ご来場の皆様に2年振りの音楽祭、そして韓国伝統音楽を楽しんでいただき、私達実行委員もとても嬉しく思っております。来年はコロナが終息し、例年のような、より多くの皆様にご参加いただける音楽祭が開催できることを願っております。

— 音楽祭を終えて、実行委員長・ご来場の方より一言 —

チェ・ミョンジャさん(韓国出身/鶴岡市在住)

今、コロナ禍で母国にも帰れず不安や寂しさを感じることがあります。こんな状況が続いている中で、今回のイベントは私達韓国人にとってとても感動を与えてくれる機会となりました。

オープニングの時には私も込み上げるものがありました。内容はどれも素晴らしいものでしたが私の中で一番印象に残っているのはサムルノリの演奏です。韓国人だけではなく日本の方も演奏しており、日本の方が韓国の文化に対する理解を深めているという事に強く感銘を受けました。

母国を離れ日本で生活している私達に希望と勇気を与えてくれました。このような素晴らしいイベントを開催して頂き誠にありがとうございました。

五十嵐 幸^{かね}さん(鶴岡市在住)

賑やかな鉦や太鼓の音が扉の外から聞こえて来て、韓国伝統音楽の夕べがスタート。初めて実際に目にする楽器や衣装なのに、どこかで見たかのような既視感に包まれたのは、韓国ドラマの時代劇のシーンと重なったのかもしれません。コムンゴやカヤグムの響きはもの悲しさを含み、アリランやフンボガの歌は、圧倒的な声量で心にずんと迫ってきました。

コロナ禍でなかなか韓国にも行けない中、韓国の景色を体感できる貴重な機会を設けていただき、有り難うございました。



実行委員長より 蛸井 恵一さん

1995年を初回とする国際村音楽祭は今回で27年目となりました。

ご周知の通り、昨年はコロナの感染拡大のため開催を断念せざるを得ませんでした。今年こそはと開催を心待ちにする皆さまの切なる想いが通じてか感染が落ち着き、今回無事に公演を開催することが出来ました。

さて今回の公演は韓国の伝統音楽で、当音楽祭においては初めてのご紹介となりました。韓国の農村に古くから伝わる素朴なお祭りの一場面から始まり、韓国の古典的な琴の調べに風流を感じ、少し浮き上がって踊っているのではと思わせるような舞、そしてパンソリ語りなど、静と動のしみじみとした流れながらも、あっと云う間の時間でした。なにより嬉しかったのは、韓国出身の方々が色とりどりの衣装をまとい、大勢で応援に駆け付けてくれたこと。そして、演目の一つ一つに祖国の風景を重ねて懐かしさに浸っておられる様子がうかがわれたことでした。

後日、民族音楽院の代表、李昌燮氏より「皆様に温かく迎えていただき、とても嬉しく、たくさんの意義と勇気を頂きました。鶴岡市が今後も国際交流の拠点となり、発信して行かれることを切に願っております」とのメッセージをいただいております。

ご来場いただきました皆様、準備、運営に携わっていただいた皆様に深く感謝を申し上げます。

世界の今を見てみよう!

旅する国際村 オンラインツアー

3カ国を報告します



今年度から始まった「旅する国際村 オンラインツアー」は、世界各国にいる国際村の友人・知人、庄内在住の外国出身者の方々の故郷を、Zoom機能を使って訪ねる世界旅行です。



第3回 オーストラリア・ブリスベン編



いぎなつか
伊木和津佳さん

7月11日に行われた「オーストラリア・ブリスベン編」。ナビゲーターは、ブリスベン在住の伊木和津佳さんです。伊木さんは、平成30年に国際村に勤務されていました。

ツアー前半は、日本の文化との違いを映像で紹介。ホストファミリーとお祝いした誕生日パーティー、大自然の中でのスポーツやレジャーなどのお話しでした。

後半は、実際に街を歩いて近くのスーパーマーケットまで行ってくれました。コロナ対策で追跡調査ができるよう入り口にはQRコードがあり、スマートフォンで読み込ませてから入店するようになっていました。店内はとても広くたくさんの商品が並んでいて、生鮮食品は量り売りしていました。精肉売り場にはカンガルーの肉もありました。

店から出て、帰り道は気温がぐんぐん上がっていて夏間近なブリスベンでした。



Hip Hip Hooray!
Hip Hip Hooray!
Hip Hip Hooray!
Three cheers(万歳三唱)

誕生日パーティーの様子



第4回 インド・ムンバイ編



アヌシュカ・クルカルニさん

9月19日に行われた第4回目のオンラインツアーは、インド・ムンバイ編。今回のナビゲーターは、ムンバイ大学3年生のアヌシュカ・クルカルニさん。ツアー冒頭で挨拶してくれたアビジット・ムレイさんはアヌシュカさんの従兄で、2018年まで鶴岡に住んでいました。参加者からはアビジットさんの姿に「懐かしい!」という声が聞かれました。

昨年10月のコロナ禍で行われたお姉さんの結婚式のビデオはとても興味深かったです。大好評のハウスツアーではご家族6名が登場。キッチンではお母さんがおいしそうな料理を作る様子を見せてくれました。義理のお兄さんはルービックキューブの世界チャンピオン!披露してくれた技の速さに皆が驚きました。市場に出ると野菜や装飾用生花、食べ物の屋台などたくさんのお店が並び、車のクラクションが鳴り響く中、たくさんの人で賑わっていました。

インドの空気が感じられるツアーでした。



コロナ禍の結婚式(昨年10月)



オクラで料理を実演



第5回 ペルー共和国・リマ編



モイセス・オルテガさん

第5回目のペルー共和国リマ編は、10月24日に行いました。ナビゲーターのモイセスさんは、2019年まで山形大学の留学生でした。時々日本語を交えながらリマの街並みやマーケット、自転車での出勤の様子などのビデオを見せていただいたり、スマートフォンで家の中やアパート周辺をライブ配信していただきました。

マーケットでは日本よりも厳重なコロナ対策が見られ、あらためて世界中でのコロナによる影響が感じられました。現在は感染者が減り、かなり規制が緩和されたそうです。

家の中のライブ配信ではモイセスさんのご家族の協力の下、冷蔵庫の中や調味料の紹介、パンにタマレス(トウモロコシのちまき)を挟んで食べる普段通りの食事の様子などを見せていただきました。

参加者からは質問や「テレビ番組が見たい」等のリクエストがよせられ、まるでモイセスさんと会話をしているような雰囲気を楽しみました。



コロナ禍の中でのマーケットの様子



ツアー配信時間に合わせて、夕食

11/7 第10回 日本語スピーチコンテスト in 庄内

11月7日(日)、三川町いろり火の里・なの花ホールで「第10回日本語スピーチコンテストin庄内」が2年ぶりに開催され、会場では感染症対策を徹底しながら、Zoomを使ってオンラインでも生配信しました。

今年は、インドネシア、カナダ、中国、ベトナムの出身者、合わせて5名が日本語でのスピーチに挑戦しました。出羽庄内国際村の日本語教室からは、カナダ出身のポドボロチンスキー・ダニエルさんと中国出身

の劉麗彤（リュウ・レイトン）さんが参加し、2人とも優秀賞を受賞。ダニエルさんは育てた野菜と自身の成長を重ね合わせたユニークな内容で、麗彤さんはコロナ禍で不安だったことや時間の大切さなどを語りました。大賞は、「住んでみてわかった日本」と題してスピーチした程聡（テイ・ソウ）さんが選ばれました。来年は、3巡目となる鶴岡で開催の予定です。どのような発表が聞けるか楽しみです。



大賞

程聡さん
『住んでみてわかった日本!』
(中国出身)



優秀賞

ポドボロチンスキー・ダニエルさん
『私の庭』
(カナダ出身)



優秀賞

劉麗彤さん
『コロナ禍の私たち』
(中国出身)



Zoomで生配信
国際村でパブリック
ビューイング

各出場者のスピーチ内容は庄内日報に掲載される予定です。聞き逃した方はぜひそちらをご覧ください。

11/27(土) 外国出身者向け料理教室

日本の家庭の味を学ぶ 器の会

今年2回目の「器の会」が11月27日に行われました。この会は、年に2回、国際村日本語教室の学習者を対象に行っている、日本の家庭料理を学ぶ料理教室です。今回は「秋の炊き込みご飯」、「具だくさんのきんぴらごぼう」、「さつま汁」、「ほうれん草のお浸し」、「手作りキャラメル」の5品を作りました。

野菜やきのこをたっぷり使った「秋の炊き込みご飯」と「きんぴらごぼう」は、特に参加者の皆さんに人気でした。ごぼうや人参は、料理によって切り方を変えることで、食感や味わいが変わることを学び、皆さん丁寧に下準備をして、調理していました。

「ほうれん草のお浸し」は、旬の食材である「もって菊」をほうれん草と和えていただきました。菊を食べる習慣に馴染みのない参加者もあり、初めて食べる菊に驚きながらも、おいしいと好評でした。

会食時には、外国出身の皆さんの庄内地方の印象についてお聞きしたり、庄内弁を覚えたりしながら料理を楽しみました。



国際村の料理教室 **せかいの台所**



**10/17(SUN)
カナダ料理**



8月に予定していたカナダ料理が新型コロナの影響で延期となり、10月に変更して開催しました。講師はカナダ・サスカチュワン州出身のダニエル・ポドボロチンスキーさん。今回は「Poutine (プティーン)」、「Pancake and Maple syrup (パンケーキ アンド メープルシロップ)」、「Broccoli Salad (ブロッコリーサラダ)」、「London Fog Latte (ロンドン フォグ ラテ)」の4品の作り方を教えていただきました。

「Poutine (プティーン)」はグレイビーソースとチーズをフライドポテトにかけていただく、カナダでは定番の一品で、やみつきになる味でした。参加者の皆さんに好評だった「Broccoli Salad (ブロッコリーサラダ)」はりんご酢を使ったドレッシングとクランベリーのかんさの相性が良く、ナッツの食感が楽しめるサラダでした。

会食時には、ダニエルさんの地元のサスカチュワン州についての質問が寄せられ、カナダの文化に触れながら、和気あいあいとした雰囲気でお食事をしました。



ホームページより、《せかいの台所レシピ集》をご活用ください。

今回のカナダ料理(P8に一部掲載)のレシピはもちろん、今まで実施してきた各国の料理のレシピを紹介しています。

やさしい日本語研修会 ～ ZOOMでのオンライン講座 ～



グローバル社会が進んでいる今、私たちの地域にも様々な国の出身の外国人が増え、色々な場面でコミュニケーションをとる機会が増えてきました。外国出身者の中には、不自由なく日本語で会話ができる方、通訳がいなくて様々な手続きなどが難しい方などがいますが、地域の外国人の多くは普段は簡単な日本語を使って生活をしています。

わかりやすい「やさしい日本語」は外国人にとって日常生活だけではなく、災害時など、緊急の場合も役に立ちます。

このような背景から、今回「やさしい日本語研修会」

をオンラインで実施しました。第1回は11月27日で、8名の方にご参加いただきました。鶴岡市の外国人の状況、国際村が実施している日本語教室やコミュニティ通訳などを紹介。また、やさしい日本語の基本ルールや作り方を学びました。後半はゴミ分別・収集、コロナのワクチン接種の予約など身近な内容について、やさしい日本語で話すポイントに気をつけながら実践的に練習しました。第2回は来年の2月19日(土)に行う予定で、第1回に参加できなかった方も参加できます。ご興味がある方はぜひどうぞ。

やさしい日本語 どんな時につかうの？

- 友達や家族での会話では出てこない日本語が使われるとき
 - 例) ・窓口での手続き
 - ・市役所や町内会などからのお知らせ
 - ・学校からのお便り ・医療機関での会話 など
- 災害時・緊急時
 - 例) ・通訳や翻訳をする時間がなく、急いで情報を伝えなければならないとき

案内

外国人にわかりにくい日本語も...

「やさしい日本語」だったらわかりやすい！

土足厳禁 → 靴をぬいでください

入院の際には、必要な用品を購入し、準備していただきます。 → 病院に泊まるために、必要なものがあります。〇〇を持ってきてください。家にないときは、買ってきてください。

それ以降も皆さまのご意見などをいただきながら、継続して「やさしい日本語」の普及や勉強会を行っていききたいと思います。

《これからの募集案内》

第3期
(1月～3月)

令和3年度 出羽庄内国際村 外国語講座

賛助会員の方は、受講料・フリートーク回数券が10%割引になります。

- 全てのコースにおいて、受講される方は国際村窓口へ申込書を提出してください。
- 各講座1回見学無料（フリートーク型講座を除く）
- 入門コースに関しては、4月からスタートしたので、第3期はゼロからの勉強ではありません。
- テキスト代が別途かかる場合があります。
- 各講座 受講者3名より開講いたします。(フリートーク型講座、入門コースを除く)
- 各講座のお問合せ・見学のお申込みは、**出羽庄内国際村事務局(Tel0235-25-3600)**まで。



教室型講座

講座名/コース名	講師	日程	曜日	時間	回数	受講料
英語 レベルアップ 中級英語	ダニエル・ポドボロチンスキー 先生 (カナダ出身)	1/13～2/24	木	19:00～20:30	7回	9,100円
中国語	魏 本紅 先生(中国出身)	1/6～3/17	木	19:00～20:30	11回	14,300円
	楊 詠麗 先生(中国出身)	1/8～3/12	土	13:30～15:00	10回	13,000円
韓国語	羅 寿英 先生(韓国出身)	1/5～3/16	水	19:00～20:30	10回	13,000円
	李 賢熙 先生(韓国出身)	1/4～3/15	火	19:30～21:00	10回	13,000円
	蔡 明子 先生(韓国出身)	1/7～3/18	金	19:00～20:30	11回	14,300円

フリートーク型講座

もっと気軽に外国語で会話を楽しみたい方々におすすめの講座です。

※試しに一度…という方は、1回500円での参加もできます。

《お支払いは回数券で》

5回券…2,500円

10回券…4,500円

*全コース共通

講座名/コース名	講師	回数	曜日	時間
英語 かんばせーしょん 喫茶店	カリッサ・トラバース 先生(カナダ出身)	毎週	木	19:00～20:00
	ラヴィンドラ・ディサナヤク 先生(スリランカ出身)	毎週	日	10:00～11:00
中国語 朋友你好！	楊 詠麗 先生(中国出身)	毎週	木	19:00～20:00
	王 雅萍 先生(台湾出身)	第1・3	土	15:30～16:30
	趙 萍 先生(中国出身)	第2・4	土	15:30～16:30
韓国語 韓国との出会い	羅 寿英 先生(韓国出身)	月3回	土	13:00～14:00
スペイン語 アブレモス・エスパニョール	フロレンシオ・サンチェス 先生(ボリビア出身)	毎週	土	15:00～16:00
フランス語 ル・サロン	マリエッタ・ゴンルドブ 先生(ベナン出身)	毎週	木	19:00～20:00

世界の今を見てみよう！

台湾・台北編

旅する国際村 オンラインツアー

国際村の「オンラインツアー」は、オンラインで各国にいる国際村の友人や庄内在住外国出身者の故郷などを訪ねる世界旅行です。7回目の今回は台湾・台北編です。詳しくはチラシ、または国際村HPをご覧ください。

- 日 時：令和4年1月16日(日)
午前11:00～12:00頃
- 参加費：1アカウント 500円
- 定 員：40名
- ナビゲーター：木所 佐江子氏



せかいの台所 レシピシリーズ



カナダ料理

講師 ダニエル・ポドボロチンスキーさん
(カナダ サスカチュワン州出身)



10月17日に開催した「せかいの台所～カナダ料理～」より
カナダ風のBroccoli Salad (ブロッコリーサラダ) を
紹介します。



ブロッコリー サラダ【材料 4人分】

- | | | |
|--------------|---------------|-------------|
| ○ブロッコリー…280g | ○りんご酢…大さじ3 | ○塩…少々 |
| ○紫玉ネギ…1個 | ○ブラックペッパー…少々 | ○砂糖…大さじ2 |
| ○ベーコン…4枚 | ○ドライ克蘭ベリー…40g | ○マヨネーズ…200g |
| ○ミックスシード…30g | | |

作り方

①ブロッコリーは一口大に
切り、茹でたあと水気を
よく切る。



②紫玉ネギはみじん切りに
する。



③ベーコンは食べやすい大
きさに切り、カリカリに
なるまでフライパンで焼
く。



④塩、砂糖、マヨネーズ、り
んご酢、ブラックペッパ
ーを混ぜてドレッシング
を作る。



⑤大きめのボウルにブロッ
コリー、紫玉ネギ、ドライ
克蘭ベリー、ミックス
シード、ベーコンを入れ
て混ぜ合わせる。



⑥ドレッシングを和えたら
お皿に盛り付ける。



あ と が き

日本を含め、アジアの農村地域、特に穀倉地帯には種
蒔きや田植え時期に五穀豊穡を祈願し、収穫期には豊作
を祝う農民の踊り・音楽・唄などの祭りがある。

先の国際村音楽祭で披露された韓国伝統音楽の演目
に、農楽があった。韓国では、村の入り口や家の門の前
で、演奏しながら練り歩き、やがては演者のみならず村
人達もその輪に入り心ひとつにして楽しむ伝統芸能であ
る。村ごとに太鼓や鉦など楽器も保存され、農民演者に
伝承されている。収穫を大いに喜び、農作業で疲れた体
を癒す機会にしたのであろう。日本では豊作が続き、米
価が下がり素直に喜べない状況になっている。食料自給
率が伸びない中、流通や食品加工、飲食・消費者側の知
恵と協働により、農に携わる者が心から収穫を喜べる時
代が続き、農民芸能を絶やすことのないようお願い、新し
い年を迎えたいものだ。

留学生対象事業 ホストファミリー募集

新型コロナの影響で、地域の方々と留学生との交
流が減っています。そこで、国際村では来年度、県
内在住留学生を対象に、ホームステイ（泊まり）・
ホームビジット（日帰り）を企画したいと考えてい
ます。それに伴い、ホストファミリーのボランティ
アを募集します。

- 期 間：正月、春休み、夏休み、季節の行事の際等
- 訪問者：県内在住の留学生
- 日 程：①1～2泊程度の短期ホームステイ
②半日や1日のホームビジット

詳しくは出羽庄内国際村までお問い合わせください。